

# 岩手県教育委員会



皆様、長らく  
お待たせいた  
しました！

## WEB フォトニュース

Vol.38

発行：岩手県教育委員会事務局教育企画室

令和4年3月

### ～ 教育委員会の令和3年度の歩み～

#### ■岩手県立野外活動センターの開所式を開催

7月11日(日)、東日本大震災により甚大な被害を受けた岩手県立高田松原野外活動センターの災害復旧代替施設として、陸前高田市広田町に移転・整備された、岩手県立野外活動センター(ひろたハマラインパーク)の開所式が行われました。



式典後には、開所記念イベントとして、施設を無料開放し、バレーボール教室や各種体験教室等が行われました。



#### ■第45回全国高等学校総合文化祭紀の国わかやま総文2021が開催

7月31日(日)～8月6日(土)の7日間、和歌山県において、第45回全国高等学校総合文化祭紀の国わかやま総文2021が開催されました。

「届けよう和の心 若葉が奏でるハーモニー」のテーマのもと、本県の約340名を含む全国から約1万7千人の高校生が参加し、文化活動の成果を発表しました。

本県からは4つの部門において、個人及び団体が見事受賞しました。



#### 【本県の主な成績】

受賞者(個人)・受賞団体	項目
岩手県立黒沢尻北高等学校(個人) 3年 谷地 星さん	○写真部門 最優秀賞 (文部科学大臣賞)
岩手高等学校(団体)	○将棋部門 男子団体戦準優勝 (文化庁長官賞)
岩手県立久慈高等学校(団体)	○演劇部門 優良賞
岩手県立盛岡第一高等学校 (団体)	○自然科学部門 奨励賞

## ■令和3年度「いわて教育の日」のつどいを開催

11月1日(月)、県民会館中ホール(盛岡市)において、県民一人ひとりが教育の重要性を認識し、本県における教育の在り方を考える契機として令和3年度「いわて教育の日」のつどいを開催しました。



第1部の教育表彰では、学校教育、社会教育、学術・文化財及び教育行政の各分野において、39名、9団体が受賞されました。



第2部では、東京大学公共政策大学院・慶應義塾大学政策・メディア研究科教授の鈴木寛氏をお招きし、我が国が目指すべき社会の姿であるSociety5.0がどういったものか、その新たな社会を牽引する人材を育成するための今後の教育はどうあるべきかについて、分かりやすく講演していただきました。



(講師: 鈴木 寛氏)

## ■岩手県教育委員会と国立大学法人東京学芸大学との先導的教育プログラム研究開発における連携協力に関する協定を締結

令和4年1月14日(金)、教師教育プログラムの活用など大学の研究成果を活用することにより、学校教育の充実を図ることを目的として、国立大学法人東京学芸大学との連携協定を締結しました。



(【左】国立大学法人東京学芸大学 学長 國分 充氏)

県教育委員会では、令和3年10月に「いわての高校魅力化グランドデザイン for 2031」を策定し、高校と地域等の協働による探究活動を教育課程の特色化の一つとして魅力ある学校づくりを推進しているところであり、各学校の探究的な学びの充実を図っていきたく考えています。

### ○連携協力事項

- ・教師教育の機能強化に関すること。
- ・学校教育における諸課題の解決に関すること。
- ・チーム学校を踏まえた学校組織マネジメントの開発に関すること。
- ・教師教育の高度化に関すること。

## ■岩手県教育委員会とnote株式会社との県立高校魅力化の情報発信モデル構築に関する連携協定を締結

令和4年2月18日(金)、メディアプラットフォームnote(ノート)を活用することにより、県立高校が実施する探究的な学びの活動状況等を効果的に情報発信することを目的として、note株式会社との連携協定を締結しました。

今後、全県立高校の特色化・魅力化を推進するにあたり、各学校での探究的な学びなどの取組を発信していきたいと考えています。



(【左】note 株式会社 代表取締役 CEO 加藤 貞顕 氏)

#### ○連携協力事項

- ・note を活用した県立高校魅力化の情報発信モデル構築及びその運用に関すること。
- ・岩手県教育委員会事務局及び県立高校の note のページ開設・運用その他の note を活用した情報発信のサポート及び助言に関すること。
- ・note の活用を含む本協定に基づく活動の広報及び普及に関すること。

#### ■世界遺産登録決定記念行事が開催

第44回ユネスコ世界遺産委員会が7月16日(金)から31日(土)までオンラインで開催されました。この会議で御所野遺跡を含む【北海道・北東北の縄文遺跡群】の世界遺産登録が決定しました。

この登録に関する審議は7月27日(火)に行われ、御所野縄文博物館の会議室では、スクリーンに映し出された審議の様子を関係者らが見守りました。

一夜明けた28日(水)、一戸町体育館で行われた登録記念行事には関係者や町民ら約100人が参加し、田中辰也町長や佐藤博県教育長ら8人がくす玉を割った後、会場全体で万歳三唱をし、喜びを分かち合いました。



#### ■平泉世界遺産ガイダンスセンター開館記念式典を開催

11月20日(土)、平泉世界遺産ガイダンスセンターの開館式典が行われました。

ガイダンスセンターは世界遺産及び関連する遺跡への周遊の出発点として、その価値や特徴を分かりやすく伝えるとともに、柳之御所遺跡から出土した資料の展示・収蔵、平泉文化に関わる調査研究を行う施設です。



開館当日は、10時30分から式典を開催し、関係者等約60名の出席の中、達増知事、名誉館長の近藤誠一元文化庁長官等のテープカット等が行われました。



閉式後、館内へ移動して来賓の皆様には『毛越寺「延年の舞」』の観覧及び施設見学をしていただきました。

#### ■生涯学習推進研究発表会を開催

令和4年2月2日(水)～3日(木)、岩手県立生涯学習推進センターにおいて、「岩手県生涯学習推進研究発表会」(岩手の人づくり・つながりづくり・地域づくりフォーラム 2021)が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の再拡大により、急遽オンラインのみの開催となりましたが、2日間164名の方々に参加いただきました。



1日目は、障がい者の学びの先進的な取組として、県内外の三つの事例を発表いただくとともに、神戸大学教授 津田英二先生から「障がい者の生涯学習を考える」と題してご講演をいただきました。

2日目は、当センターが今年度取り組んできた「社会教育における ICT 活用のあり方に関する研究」と「障がい者の生涯学習推進のあり方に関する研究」を発表するとともに、岩手大学名誉教授 新妻二男先生からご助言とコメントをいただきました。

#### ■岩手県文化財保護審議会を開催

令和4年2月4日（金）、令和3年度第2回岩手県文化財保護審議会が開催されました。

佐藤教育長から審議会会長である熊谷常正 盛岡大学名誉教授に諮問書が手渡され、県指定文化財として相応しいか審議が行われました。



審議の結果「盛岡藩操座元鈴江四郎兵衛関係資料」、「南日詰大神楽」、「久慈城跡」の3件が新たに岩手県指定文化財とすることとして答申されました。

#### ■岩手県教育研究発表会を開催

令和4年2月9日（水）～28日（月）、岩手県立総合教育センターにおいて、令和3年度（第65回）岩手県教育研究発表会をオンラインで開催いたしました。

9日には当センターを配信元とし、全体会をライブ型で行いました。この中で「新しい時代を拓く子どもたちの主体的な学びの充実を図るカリキュラム・マネジメントー主体的・対話的で深い学びの視点からの学習評価ー」と題し、早稲田大学教職大学院教授 田中博之先生から御講演を頂きました。



（【左】早稲田大学教職大学院教授 田中 博之 氏）

10日には「学びの改革プロジェクト研究発表」を岩手大学から、本県の復興教育の充実を図る「いきる・かかわる・そなえる」分科会を生涯学習推進センターから、それぞれライブ型で配信しました。

14日～28日にかけては、県内の学校、教育機関の実践や研究成果をオンデマンド型で配信し、県内外の多くの方々に視聴いただきました。

#### ■令和3年度岩手県スポーツ賞表彰式を開催

令和4年3月10日（木）、サンセール盛岡にて、令和3年度岩手県スポーツ賞表彰式が開催されました。



【受賞者(県教育委員会推薦者)】

受賞者	種目
盛岡市立城西中学校 高橋 美月さん	陸上・走高跳
洋野町立中野中学校 長根慎人さん、鈴木 煌さん	ソフトテニス
一戸町立一戸中学校 女ヶ澤 綜磨さん	なぎなた
岩手県立盛岡となん支援学校 小野寺 萌恵さん	パラ陸上
岩手県立平舘高等学校 工藤 佳太さん	相撲
岩手県立釜石高等学校 澤田 詩歩さん	パラバドミントン
盛岡誠桜高等学校 田中 希歩さん	陸上・800m
岩手県立盛岡第三高等学校 南館 日奈太さん	なぎなた

◇いわてスーパーキッズ発掘・育成事業  
「開始式・修了式」を開催

令和4年3月21日(月)、盛岡市都南文化会館(キャラホール)において、いわてスーパーキッズ発掘・育成事業「開始式・修了式」が開催されました。



(新規認定者 50名(小学校4年生31名、小学校6年生19名))



(修了生61名(中学校3年生32名、小学校6年生29名))

「岩手県教育委員会WEBフォトニュース」に関する御意見・お問い合わせはこちらまで

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号 岩手県教育委員会事務局教育企画室

TEL:019-629-6106 FAX:019-629-6119 E-mail:DB0001@pref.iwate.jp